

望岳荘だより

平成27年

2月6日

今年の冬は、十二月上旬から年始にかけて大雪に見舞われ、寒さ厳しい年明けとなりました。二月を迎え、立春を過ぎ、暦の上では春を迎えましたが、当地方ではまだまだ雪が降ります。それでも、晴れた日には日差しが強く、日も長くなってきました。春は確実に近づいてきていると感じさせられます。

今年、インフルエンザの流行が早くから始まり、長野県では二月二十一日に警報を発令して、注意を呼びかけています。

当施設では、今のところ利用者に感染者がいなく、これもご家族の皆様方のご協力によるものと感謝を申し上げます。

しかしながら、インフルエンザのピークはまだまだ続きます。引き続き、厳重な警戒が必要です。



利用者のご家族からいただいた福寿草とアマリスが、一足早く春を告げています。

一月誕生会を開催

一月に誕生日を迎えられた方の誕生会を、一月二十八日に開催しました。

今月の誕生者は八名いらっしやいました。食堂で皆さんにご紹介し、誕生カードと花束のプレゼントの後、ハッピー・バースデーの歌を歌い、赤飯やケーキでお祝いをしました。

これからも皆さん、ご健康でお元気にお過ごしいただきたいと思えます。



記念写真とお祝いのメッセージが書かれた誕生カード、花束を贈られた1月生まれの皆さん。

鬼は外、福は内

—豆まきを行いました—

「鬼は外、福は内」。二月三日の節分の日、望岳荘でも「豆まき」を行いました。

節分とは、春夏秋冬の各季節の始まりの日の前日のことで、季節を分けることを意味します。この季節の分かれ目には、邪鬼(鬼)が生じると考えられており、豆まきはそれを追い払うための悪魔祓いの行事と言われています。

豆は、「魔滅」に通じ、鬼に豆をぶつけることで邪鬼を追い払い、一年の無病息災を願うものです。

豆まきの豆は、一般的には炒った大豆を使用しますが、これは旧年の厄を負って払い捨てたため、まいた豆から目が出てはいけなためたそうです。

豆まきでは、昔からまかれた豆を自分の年齢(数え年)の数だけ食べる。また、自分の年の数よりひとつ余計に食べると体が丈夫になり、風邪をひかないと言われています。(さすがに、皆さんは自分の年の数だけ豆を食べられませんが…)

この日は、望岳荘に怖い顔をした「赤鬼」と「緑鬼」が現れましたが、利用者の皆さんが威勢よく投げつけられた豆に、すごすごと退散してしまいました。邪鬼が追い払われた望岳荘は、皆さんが健康で、良い年になることでしょう。



望岳荘に悪いことをする鬼が現れましたが、威勢良く豆をぶつくと鬼はすごすごと退散してしまいました。望岳荘でも、年男・年女の皆さんから豆まきをしました。

行事のお知らせ【二月中旬～三月】

二月

- 十六日 理髪奉仕（美容）（午前）
- 〃 喫茶（午後）
- 十八日 リハビリ指導（午後）
- 二十日 選択食（お昼）
- 〃 書道・俳句（午後）
- 二十三日 音楽（午後）
- 二十五日 誕生会（お昼）

三月

- 三日 ひな祭り（午後）
- 〃 喫茶（午後）
- 九日 手工芸（午後）
- 十日 選択食（お昼）
- 十六日 理髪奉仕（美容）（午前）
- 〃 フラワーアレンジメント（午後）
- 十七日 リハビリ指導（午後）
- 十八日 誕生会（お昼）
- 〃 バイキング食（お昼）
- 二十日 書道・俳句（午後）
- 二十三日 彼岸供養（午後）
- 二十四日 選択食（お昼）
- 二十六日 音楽（午後）



お知らせ

☆利用料の引き落としについて

二月二十日（金）に利用料の引き落としを予定しています。
残高をご確認いただき、ご入金をお願いいたします。
なお、通帳の写しは二月五日現在です。

お願い

☆衣類について

利用者様の衣類の洗濯については、業務用の洗濯機と乾燥機を使用していますので、どうしても傷みが出てしまいます。
衣類に不足があれば、生活相談員からご連絡させていただきますので、ご協力をお願いします。

サイズは、ワンサイズ大きなものを、素材については、縮み易いものは避けていただき、肌着については、床暖房をかけておりますので、ナイロン製の物でなく、汗の吸収の良い綿製品の物をお願いします。

また、ご家族でご用意が難しい場合には、望岳荘で購入させていただくことも可能ですので、依頼時にご相談ください。

☆面会と面会時の飲食物について

近隣の学校や保育園等でもインフルエンザの感染者が多く出ており、学級閉鎖をするところが出ています。

インフルエンザは、特に十四歳以下の子どもに感染者が多く、感染者の七割以上を占めているそうです。

これは、子どもは学校やクラブ活動などで集団生活が多いのに、免疫力が弱いためです。

また、高齢者も免疫が低下している人が多く、感染すれば重症化しやすいものです。

体調が悪い方や感染の可能性のある方は、面会を控えていただけますようお願いいたします

なお、面会時には、手指消毒とマスクの着用を確実にお願いいたします。

また、ノロウイルスによる食中毒も冬期間に多く発生しています。

面会時の食べ物については、ご家族が直接調理された物や、果物等の皮をむいたりした物の持込みを禁止させていただいております。

また、お店で購入された食べ物についても、お帰りの際に利用者様へ直接預けることはご遠慮願います。

これは、職員が把握していないところで飲食されたの誤嚥や、ご本人が他の利用者様へ配ってしまい、他の利用者様が誤嚥される可能性がありますので、ご理解をお願いします。

預けたい場合には、必ず職員にお声を掛けて預けていただけますようお願いいたします。

ご家族の皆様には、ご不自由をお掛けしますが、感染症予防のため、ご理解いただきご協力をお願いします。

